

特集

ITソリューションズ

IT Solutions for Intellectual and Creative Society

photo gallery

- 4 101年目の日立 ——ITソリューションズ編

special report

- 8 IT未来予想図
慶應義塾大学SFCと日立によるIT政策への提言

special talk

- 13 時代の「本質」を追求し、共有する
国際競争時代のシステムソリューション
村上 輝康・最上 義彦

overview

- 19 知的創造社会に向けたイノベーションと日立グループの取り組み
Intellectual and Creative Social Innovation and Hitachi's Approach
谷岡 克昭・北川 央樹・赤津 雅晴

feature article

- 25 システム開発に新たな価値創出をもたらすエクスペリエンス指向アプローチ
"Experience Oriented Approach" for Collaborative and Creative System Development
北川 央樹・坂野 裕・豊田 誠司・鹿志村 香
- 29 エクスペリエンス指向アプローチによるシステム開発上流工程の取り組み
Deployment of "Experience Oriented Approach" for Business Analysis
渡辺 薫・高田 宗幸・小豆島 秀典・河崎 宜史
- 33 現場完結型業務をめざした配電設備保全システムの構築
Integration of Equipment Maintenance System for Shift to Completed Fieldwork
西 邦明・佐伯 拓也
- 37 食品衛生管理HACCP対応のセンサネット導入事例
Sensor Network for HACCP Sanitary Controls
羽生 広・志村 隆則・福井 琢也
- 41 グローバルな「現場の知」を活用した電子黒板StarBoardの開発
*Leveraging Global "CHI (Knowledge, Wisdom, or Common Sense)"
for Development of Interactive White Board "StarBoard"*
白田 裕・長森 朗・池田 憲治・大沢 さやか・マルコム ウェンボーン・マージョリー フォックス
- 48 鉄道駅空間デザインへの人流シミュレーション技術適用
—顧客協創アプローチ—
Application of Pedestrian Flow Simulation to Train Station Design Based on Customer Co-creation Approach
瀬戸 宏一・濱田 朋之・峯元 長・生駒 要
- 52 グローバルITマネジメントのあり方と海外拠点向けセキュリティサービス
*Solution Development to Enhance Global IT Governance and its Related Security Services
for Overseas Bases*
青木 毅・水谷 文昭・久野 俊一郎・山下 博史・菊池 頼光
- 58 ソーシャルテクノロジーによる企業知の戦略的活用
Social Technology Strategies for Sharing Corporate Knowledge
松本 匡孝・瀬戸川 教彦
- 64 社会情報システム研究の新パラダイムへの挑戦
—模倣するシステム—
Exploration of Novel Paradigm of Research on Social Information System
平澤 茂樹・川道 拓東

特集

ITソリューションズ

IT Solutions for Intellectual and Creative Society

「情報化社会」の到来が言われて久しく、
ITは社会に効率や利便性の向上をもたらした。
次なるステップとして期待されるのは、ITを用いてさまざまな知を融合し、
社会にあふれる多種多様な情報を使いこなし、
新たな価値を生み出す「知的創造社会」である。
情報化社会が知的創造社会へと発展していくために欠かせないのは、
IT利活用の量的拡大から質的向上への転換である。
それを実現する鍵は「現場の知」、
すなわち社会や企業の現場に無数に存在する形式知や暗黙知、
アイデアなどの人間知の活用にある。
次の時代を見据えた知的創造社会へ。
日立グループは、顧客との協創の下で、現場の知とITとの融合を実現する
情報システムソリューションの高度化に挑み続けている。

確かな技術でつぎの100年へ

～協創で加速する社会とビジネスのイノベーション～

開催日 | 2010年7月22日 [木]・23日 [金]

会場 | 東京国際フォーラム (有楽町)

主催 | 株式会社 日立製作所

事前登録受付中 <http://hitachi-uvcon.com>

Hitachi
uVALUE
CONVENTION
2010
日立 uVALUE コンベンション 2010

日立創業100周年記念

日立グループは、創業100周年を迎えます。1910年の創業以来、日立は幅広い事業分野と確かな技術力をもとに重要な社会インフラの構築などに携わることで、日本の発展を支えてきました。「日立 uVALUE コンベンション2010」は、これまでの100年を技術で振り返る展示、次代に向けたグローバルな視点での講演、将来技術の展望を国内外の有識者に語っていただくシンポジウムなど、例年にないスケールで開催いたします。次の100年に向けた日立グループの取り組みをご自身でお確かめください。

基調講演

日立グループが挑む社会イノベーション

7月22日 [木] 10:00-11:00

GS01-01

日立グループは、さまざまな社会インフラの構築で培った技術と情報・通信技術を融合し、環境にやさしく安全・安心な社会インフラを支える、サステナブルでより豊かな社会の実現に貢献します。そして、グローバルに社会やビジネスのイノベーションを加速させていきます。

株式会社 日立製作所 執行役社長

中西 宏明



日立創業100周年記念講演

新たな100年に向けて、 人間と世界経済、 そして日本の使命を考える。

7月23日 [金] 10:00-12:00

GS02-02

1998年 ノーベル経済学賞受賞者
ハーバード大学経済学および哲学教授
ケンブリッジ大学トリニティ・カレッジ元学寮長
アマルティア・セン 氏

独立行政法人国際協力機構 (JICA)
理事長

緒方 貞子 氏



特別講演

クラウド時代のユビキタスサービス [パネルディスカッション]

7月22日 [木] 13:00-14:40

SP01-01

■モデレータ

株式会社野村総合研究所 シニア・フェロー
村上 輝康 氏

■パネリスト

日本電信電話株式会社 代表取締役副社長

宇治 則孝 氏

慶應義塾大学 総合政策学部長

國領 二郎 氏

東京大学 先端科学技術研究センター 教授

森川 博之 氏

株式会社 日立製作所 執行役常務

情報・通信システム社 システムソリューション部門CEO

最上 義彦

社会インフラの高度化とグローバル展開 [パネルディスカッション]

7月22日 [木] 15:30-17:10

SP01-02

■モデレータ

株式会社三菱総合研究所 参与
平石 和昭 氏

■パネリスト

帝京大学 経済学部 教授

高島 正之 氏

経済産業省 経済産業政策局長

松永 和夫 氏

住友商事株式会社 理事 資源・化学品事業部門長付

山崎 亜也 氏

株式会社 日立製作所 執行役常務 情報制御システム社社長 兼

スマートシティ事業統括本部副統括本部長

齊藤 裕

併催イベントのご紹介

日立技術フォーラム2010

主催：日立製作所 研究開発本部, 日立返仁会, 日立評論

100年後の未来をめざす技術の使命

日時：2010年7月23日[金] 12:30-18:00

会場：東京国際フォーラム(ホールB7)

【対談】科学・技術に求められるもの

—時代の分水嶺としての2010年

TF02-01 12:30-13:35



独立行政法人 産業技術総合研究所 最高顧問

吉川 弘之 氏



株式会社 日立製作所 フェロー

小泉 英明 氏

【鼎談】100年後の夢を語る、未来をつくる

TF02-02 13:50-15:00



作家

瀬名 秀明 氏



東北大学大学院 医学系研究科 教授

大隅 典子 氏



博物学者

荒俣 宏 氏

【講演】クリエイティブクラスの世紀、そしてその後

TF02-03 15:15-16:15



トロント大学 マーティン・プロスペリティ研究所 所長

リチャード・フロリダ 氏

【パネルディスカッション】

100年後の夢を実現する技術、今後100年の展望

TF02-04 16:30-18:00

■モデレータ



多摩大学大学院 経営情報学研究科 教授

紺野 登 氏

■パネリスト



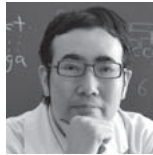
MIT Media Lab 副所長, 教授

石井 裕 氏



総合研究大学院大学 先端科学研究科 教授

長谷川 真理子 氏



青山学院大学 理工学部化学・生命科学科 教授

福岡 伸一 氏



東京大学大学院 工学系研究科 教授

堀井 秀之 氏



株式会社 日立製作所 基礎研究所 主管研究員

矢野 和男 氏

併設イベントのご紹介

事前登録制(無料) 日時：7月22日[木]13:00-17:00 / 7月23日[金]13:00-17:00

会場：東京国際フォーラム ホールA 主催：日経ビジネス 協賛：株式会社 日立製作所

シリコンバレー復活に見る日本の課題

IS01-01 7月22日[木]13:00-14:00

スタンフォード大学 学長 ジョン・L・ヘネシー 氏

「無理・ムラ・無駄」とゆとりについて

IS01-02 7月22日[木]16:00-17:00

東京大学 先端科学技術研究センター 教授 西成 活裕 氏

危機における経営者の役割

IS02-03 7月23日[金]13:00-14:00

新日本製鐵株式会社 代表取締役会長 三村 明夫 氏

変わる世界 日本の針路

IS02-04 7月23日[金]16:00-17:00

東京大学大学院 経済学研究科 教授 伊藤 元重 氏

日経ビジネス 主催
Innovation Summit 2010
次の100年を拓く
イノベーション

2010年に創業100周年を迎えた日立グループは、これまで数々のITソリューションを提供してきました。常に基調にあるのはお客様との「協創」の精神であり、時代や社会が変わっても、確かな技術とお客様の現場を知る姿勢でITを通じた企業や社会のイノベーションを支援してきました。

日本における情報システムは、1950年代以降、約半世紀の時をかけてハードウェア・ソフトウェア技術の進化とともに大きく変貌してきました。1990年代以降のインターネットに代表されるネットワーク技術の大変革とともに社会における情報システムの利活用は画期的に進化し、一つの成熟期に突入したと言えます。つまり、「情報化社会」から「知的創造社会」へと変貌しつつあるのです。

創業100周年記念特集シリーズ第4回「ITソリューションズ」では、これからの知的創造社会におけるITソリューションのあり方を考えたとき、「現場の知」の活用に真剣に向き合うことが重要であると考え、この視点にフォーカスして関連する取り組みを集めました。

「IT未来予想図」と題した「special report」では、IT政策への提言で協創している慶應義塾大学総合政策学部の國領二郎教授に語っていただきました。日立グループにとっても、政策提言活動はIT利活用の裾野を広げるための重要な使命であると考えています。また、「special talk」では、日本で初めて「ユビキタスネットワーク」という概念を提唱した株式会社野村総合研究所の村上輝康シニア・フェローと日立製作所情報・通信システム社のシステムソリューション部門を統括する最上義彦執行役常務が、ITソリューションの課題とその解決に向けたビジョン・施策について大局的な視点から対談しています。

「overview」では、知的創造社会において求められるITソリューション像と日立グループの取り組みを概説しました。続く各論文では、現場の知の活用について、「人間の知」と「実社会データに埋もれる知」の両面から、人間の知の効果的融合手法論や、開発教育、電力設備、食品衛生管理、鉄道駅空間といった各現場での取り組み、企業のITガバナンスと企業内コミュニケーションの改善などを取り上げました。また、研究開発部門が推し進める新たなコンピューティングスタイルを紹介しています。

本特集を通じて、協創精神に基づいた日立グループの現場の知の活用に関する取り組みが、読者の方々のご参考となり、企業や社会のイノベーションに少しでもお役に立てれば幸いです。

特集「ITソリューションズ」監修
日立製作所
情報・通信システム社
経営戦略室 事業戦略本部
融合事業統括部 部長

谷岡 克昭



次号掲載予定記事

特集

情報・制御融合システム

主要記事

photo gallery

101年目の日立——情報・制御融合システム編

special report

“スマートな街” づくり担う鉄道システム

special talk

次世代の社会基盤が導く成長

東京大学特任教授 小川 紘一
日立製作所執行役常務 齊藤 裕

overview

「スマート&スムーズ」を実現する
21世紀型インフラシステム

※都合により掲載内容を変更する場合があります。

日立評論

HITACHI HYORON

7月号特集監修

中村 孝男
谷岡 克昭

企画委員

委員長	小豆畑 茂
委員	中西 敬一郎
〃	尾内 享裕
〃	中村 斉
〃	岩崎 重美
〃	鈴木 洋明
〃	加藤 信之
〃	大島 信幸
〃	渡辺 克行
〃	根本 泰弘
〃	堀江 武
〃	山野 陽一
〃	渡辺 勝彦
〃	鈴木 淳
〃	土井 秀明
〃	谷口 素也
〃	井上 晃
〃	中越 新
〃	望月 明
〃	家次 晃

日立評論 第92巻第7号

発行日	2010年7月1日
発行	日立評論社 東京都千代田区大手町二丁目2番1号 〒100-0004 電話 (03)3258 -1111 (大代)
編集兼発行人	家次 晃
印刷	日立インターメディアックス株式会社
定価	1部735円 (本体700円) 送料別
取次店	株式会社オーム社 東京都千代田区神田錦町三丁目1番地 〒101-8460 電話 (03)3233 - 0641 (代) 振替口座 00160-8-20018

- ◇ 本誌掲載の論文はインターネットでご覧いただけます。
日立評論 <http://www.hitachihyoron.com/>
HITACHI REVIEW(英文) <http://www.hitachi.com/rev/>
- ◇ 本誌に関する個人情報の取り扱いについて
<http://www.hitachihyoron.com/privacy/>
- ◇ 本誌に関するお問い合わせ
<http://hitachihyoron.com/inquiry/>

本誌に記載している会社名・製品名などは、それぞれの会社の商標または登録商標です。